

入札時に提出する陳述書について

(お知らせ)

入札時には、入札書、住民票等のほか、陳述書も提出していただく必要があります（民事執行法 65 条の 2、民事執行規則 38 条 7 項、31 条の 2）。

入札書と共に陳述書が提出されないと、その入札は無効となります。また、陳述書の追完はできません。

陳述書の記載に不備がある場合には、入札が無効となることがありますので、記入、提出に当たっては、陳述書下欄の注意事項をよくお読みください。

なお、各陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙（中略）のとおりです。」は、これに該当する場合のみ、□にチェックを入れてください。□にチェックが入っているのに、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付がない場合は、その入札は無効となります。

陳述書は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室でお受け取りいただくか、BIT (<https://www.bit.courts.go.jp/>) のホーム画面右下にある「ダウンロード」にも掲載しております。

必要書類など、ご不明な点は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室（079-281-3505）までお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 8月26日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 西 眞庸夏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月11日から 令和 7年 9月18日まで
開札期日	日 時 令和 7年 9月24日 午前10時00分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年10月15日 午後 1時00分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部競売係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月26日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
4, 5	6,900,000 5,520,000	一括	1,380,000	66,037	20,690
4	2,380,000				
5	4,520,000				



物 件 目 録

4 所 在 高砂市高砂町字北本町
 地 番 1118番
 地 目 宅地
 地 積 320.66平方メートル

5 所 在 高砂市高砂町字北本町1118番地
 家屋 番号 927番
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺平家建
 床 面 積 61.15平方メートル

(現況)

種 類 居宅
 構 造 木・鉄骨造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
 床 面 積 1階 約165平方メートル
 2階 約133平方メートル

一部取壊し、減築、合棟等が繰り返され、附属建物1・2を核として
 一体で利用されている。

(附属建物)

符 号 1
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 73.71平方メートル
 2階 56.52平方メートル



物件目録

符 号 2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 13.55平方メートル
2階 21.81平方メートル

符 号 3

種 類 便所

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 1.65平方メートル

(現況)

不存在

符 号 4

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 28.76平方メートル
2階 28.76平方メートル

(現況)

不存在

符 号 5

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 20.49平方メートル
2階 20.49平方メートル



物件目録

(現況)

不存在

(未登記附属建物)

種	類	倉庫
---	---	----

構	造	木造瓦葺2階建
---	---	---------

床面積	1階	約35平方メートル
	2階	約35平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 6月30日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 西 眞庸夏

1 不動産の表示

【物件番号4, 5】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号4, 5】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号5】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号4】

隣地との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

4 所 在 高砂市高砂町字北本町
 地 番 1118 番
 地 目 宅地
 地 積 320.66 平方メートル

5 所 在 高砂市高砂町字北本町1118番地
 家屋 番号 927 番
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺平家建
 床 面 積 61.15 平方メートル

(現況)

種 類 居宅
 構 造 木・鉄骨造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
 床 面 積 1階 約165平方メートル
 2階 約133平方メートル

一部取壊し、減築、合棟等が繰り返され、附属建物1・2を核として
 一体で利用されている。

(附属建物)

符 号 1
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 73.71平方メートル
 2階 56.52平方メートル



物 件 目 録

符 号 2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 13.55平方メートル
2階 21.81平方メートル

符 号 3

種 類 便所

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 1.65平方メートル

(現況)

不存在

符 号 4

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 28.76平方メートル
2階 28.76平方メートル

(現況)

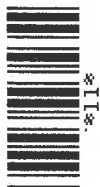
不存在

符 号 5

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 20.49平方メートル
2階 20.49平方メートル



物 件 目 録

(現況)

不存在

(未登記附属建物)

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積	1階	約35平方メートル
	2階	約35平方メートル



令和6年(ケ)第 105号
令和7年 3月17日受理
令和7年 4 月 9 日提出

現況調査報告書 (物件4、5)

神戸地方裁判所姫路支部

執行官 吉 田 誠 之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

4 所 在 高砂市高砂町字北本町
地 番 1118 番
地 目 宅地
地 積 320.66 平方メートル

5 所 在 高砂市高砂町字北本町1118番地
家屋 番号 927 番
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 61.15 平方メートル

(附属建物)

符 号 1
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 73.71 平方メートル
2階 56.52 平方メートル

符 号 2
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 13.55 平方メートル
2階 21.81 平方メートル

物 件 目 録

符 号 3

種 類 便所

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 1. 6 5平方メートル

符 号 4

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 28. 7 6平方メートル
2階 28. 7 6平方メートル

符 号 5

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 20. 4 9平方メートル
2階 20. 4 9平方メートル

(3 枚目)

その他の事項

■ 本件不動産の状況等

1 表札等の表示

物件5の建物の玄関に亡Aの苗字がローマ字で表示された表札がある。

2 物件4の土地の状況等

(1) 物件4土地の状況は、以下に記載の状況のほか関係人の陳述、添付図面及び添付写真のとおり、物件5の建物の敷地として利用されている。

(2) 土地の周辺には境界標識等は見受けられず隣接地との境界は不分明である。

敷地内には庭の部分があるものの、ほぼ敷地一杯に物件5の建物が建てられており、一部北側隣家の壁と接着している部分が見受けられた。

公図、土地の状況に基づき一部を概測したところによれば、土地の形状はおよそ公図のとおりであり、地積についてはおよそ公簿のとおりであるものと推測されるが、周辺隣接地との境界については、隣接土地所有者の立会の下、確認する必要がある。

3 物件5の建物の状況等

(1) 物件5の建物の状況は、以下に記載の状況のほか関係人の陳述、添付図面及び添付写真のとおりである。

物件5の建物は、法務局に建物図面の備付けがなく、一部取壊し、減築、合棟等が繰り返されていると推定した。附属建物1・2は現存していると推定され、これを核として一体で利用されているため、建物の概略は3枚目記載のとおりであるが、一部取壊し、減築、合棟等の部分の特定ができないため建物間取図では一部取壊し、減築、合棟等の部分の表示はしなかった。

(2) 占有状況は、臨場時に立ち会った亡Aの子であるBの陳述及び立入調査をした結果、3枚目記載のとおりであり、その他に第三者による占有を示すものは認められなかった。

(3) 建物の状態は、室内全体の床にたわみがあり、1階、2階に雨漏り跡が認められた。

Bの陳述によればトイレは水漏れにより使用できないとのことである。高砂市の固定資産税公課証明書によれば、建物の建築年が昭和7年、昭和18年、昭和37年との記載があり、築後相当年数が経過した建物であり、建物全体に老朽化が認められた。

(4) 現況見取図のとおり物件4の土地の西側に3枚目記載の未登記附属建物がある。

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等(要旨)
■ B (亡 A の子)	1 私は亡 A の長男です。 物件 5 の建物には現在居住者はいませんが、仏壇等が置いてあるので、親族が出入りをしています。第三者の占有はありません。 2 物件 4 の土地について、近隣土地所有者と境界等で揉めたことはないと思います。 3 最近物件 5 の建物にあまり出入りをしていなかったので詳しいことは分かりませんが、建物のライフラインの設備等に不具合箇所はないと思います。しかし、1 階、2 階にあるいずれのトイレも水漏れなどがあり使うことができません。 1 階、2 階とも雨漏り跡がありますが、現在も雨漏りがあるかどうかは分かりません。 4 建物の屋根や外壁が、一部隣接建物と接着している部分があります。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

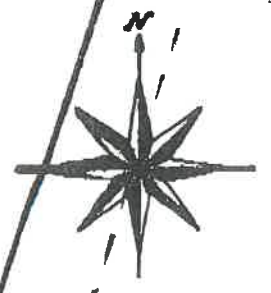
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年3月18日(火) 11:42-12:02	神戸地方法務局 加古川支局	公図等閲覧、登記事項証明書交付申請
7年3月18日(火) 14:13-14:21	物件所在地	物件確認・物件調査、写真撮影、占有者不在連絡文書 投函
7年3月18日(火) 14:40-15:14	高砂市役所課税課	家屋図面閲覧申請、固定資産税公課証明書交付申請
7年3月27日(木) 13:50-14:40	物件所在地	物件調査、立入調査、写真撮影、Cに面談、評価人と 同行
7年月日() :-:		
7年月日() :-:		
7年月日() :-:		
(特記事項) ■ 令和 7年 3月27日 本日まで居住者からの連絡はなく、目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 □ 令和 7年 月 日 目的物件は施錠されていたので、立会人 ・ を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 □ 令和 7年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



請求部	所在	高砂市高砂町字北本町					地番	1118番		
出力縮	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)国調法19-5指定		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)	平成11年12月20日			補記事項	

本図面は A3 版を A4 版に縮小したものである



1628-1

1119

1120-1

1120-2

※丸数字は物件番号を示す。

②

1118 ④

⑤

1633

1117

1116

市(約14m)道

①

物件5建物は、一部取壊し・減築・増築・合棟等が繰り返されていると推定した。附属建物1・2は現存していると推定され、これを核として一体で利用されている。現況建物の概況は以下のとおりである。

【物件5主たる建物】

- ・構造：木・鉄骨造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
- ・用途：居宅、床面積：1階-約165㎡、2階-約133㎡

【物件5附属建物】

- ・構造：木造瓦葺2階建
- ・用途：倉庫、床面積：1階-約35㎡、2階-約35㎡

現況見取図

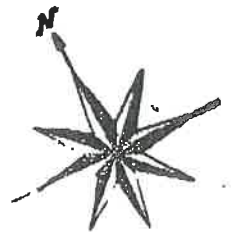
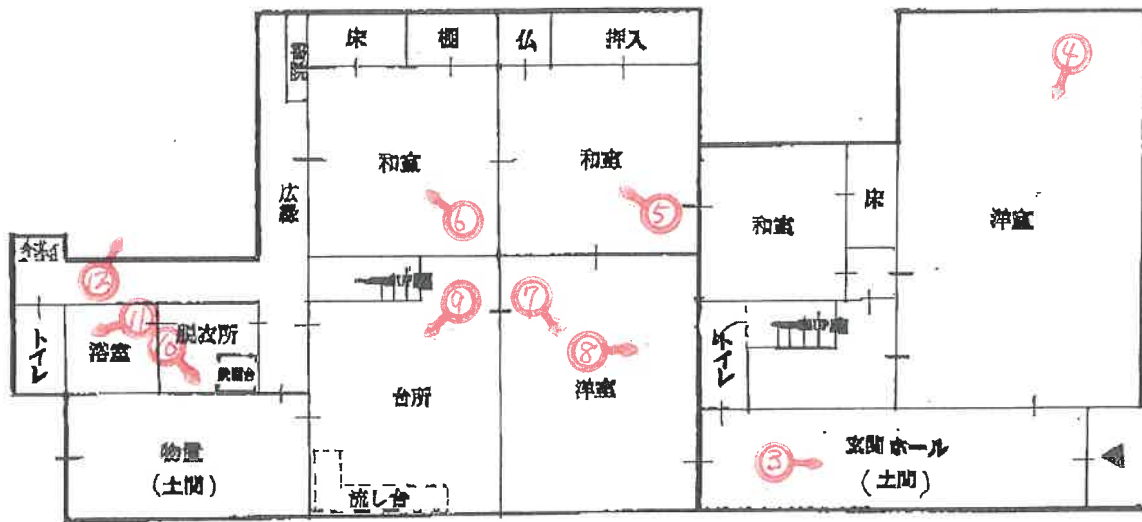
(←○は写真撮影位置および方向)

(8枚目)

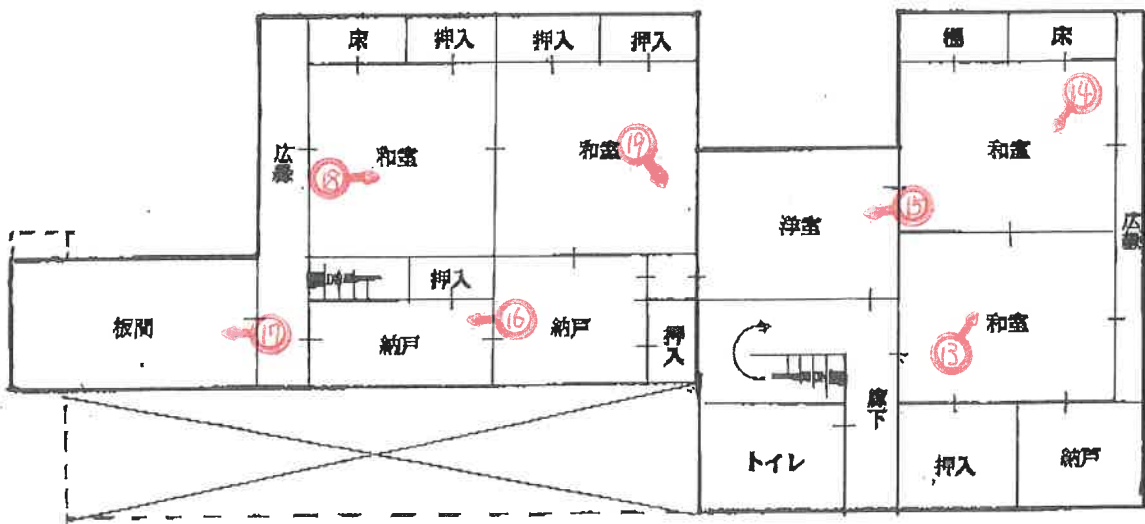
(その2)

物件 5

1 階



2 階



建物間取図

(←○は写真撮影位置および方向)

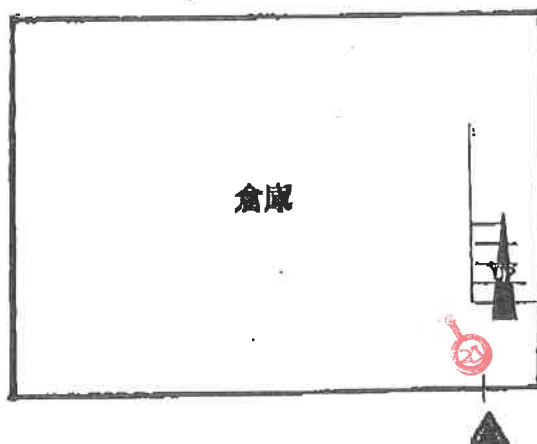
(9 枚目)

(その2)

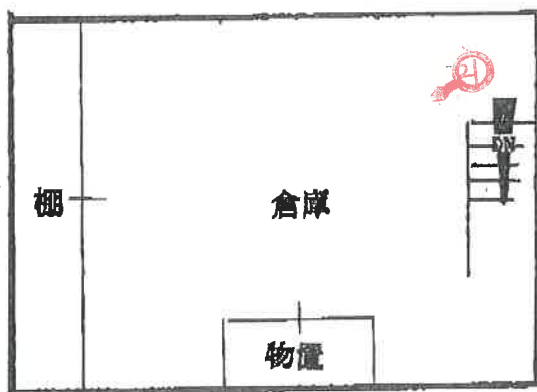


物件 5

1 階



2 階



建物間取図

(←○は写真撮影位置および方向)

(10 枚目)

写真 ①



本件建物

本件土地

未登記附属建物

写真 ②



本件建物

本件土地

写真 ③



写真 ④



写真 ⑤



写真 ⑥



写真 ⑦



雨漏り跡



写真 ⑧



写真 ⑨



写真 ⑩

写真 ⑪



本件建物に接着している北側隣家



本件建物

写真 ⑫



写真 ⑬



写真 ⑭



写真 ⑮



写真 ⑬



写真 ⑭



写真 ⑮

雨漏り跡

写真 ①⑨



未登記附属建物

写真 ②⑩



写真 ②⑪

令和 6 年 (ケ) 第 105 号
(その2)

令和 7 年 3 月 27 日 現地調査

令和 7 年 4 月 14 日 評価

神戸地方裁判所
姫路支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

三浦一範

第1 評価額

一 括 価 格	
金6,900,000円	
内 訳 価 格	
物件4（土地）	金2,380,000円
物件5（建物）	金4,520,000円

- 1 一括価格は、物件4・5の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件4の内訳価格は物件5のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件5の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
4	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	
5	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	下記参照
特 記 事 項			
● 物件5について 物件5建物は、法務局に建物図面の備付けはなく、従前の形態及び配置関係は不明である。主たる建物と複数の付属建物で構成されているが、減築・増築・合棟が行われ、現況は主たる建物及び一棟の付属建物で構成されている。物件5の公簿上の記載と異なる現況は下記のとおりである。 【主たる建物】 ・構造：木・鉄骨造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建 ・用途：居宅 ・床面積：1階 約165㎡ 2階 約133㎡ 延べ 約298㎡ 【未登記附属建物】 ・構造：木造瓦葺2階建 ・用途：倉庫 ・床面積：1階 約35㎡ 2階 約35㎡ 延べ 約70㎡			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件4)

位置・交通	山陽電鉄線 高砂駅の 南方 約0.6km (道路距離) (附属資料位置図参照)	
付近の状況	高砂市役所の南東方約2.4km (直線距離)、高砂市立高砂中学校北東側に位置する。本町商店街沿いに、小売店舗、店舗併用住宅等が建ち並ぶ地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80 % 400 % 準防火地域 立地適正化計画「居住誘導区域内」「都市機能誘導区域内」 歴史的景観形成地区 埋蔵文化財包蔵地「高砂町遺跡」 宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模 320.66㎡ の ほぼ整形地 (登記数量) 間口×奥行 約10m×約30m	
接面道路の状況	東側 約14m市道	
土地の利用状況等	物件4は物件5建物の敷地	
供給処理施設	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり (注)供給処理施設における「あり」・「なし」とは対象物件の前面道路に引込み可能な該当施設の本管が通っている・通っていない状態にあることをいう。	
土壌汚染等	土壌汚染の可能性について特段の情報は得られなかったが、その有無及び内容について確実な情報を得るには専門調査機関による土壌汚染状況調査を要する。	
特記事項	・隣接地等との境界は判然としない。 ・兵庫県CGハザードマップによれば、本件土地周辺の洪水及び高潮によって想定される浸水深は「0.5～3.0m未満の区域」に色分けされている。	

2 建物の概況及び利用状況等 （ 物件 5 ）

区 分	主である建物 (附属建物は「特記事項」に記載)
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日 (登記記載) 新築年月日不詳 経過年数 経年不明 経済的残存耐用年数 既に耐用年数を徒過している。
仕 様	構 造 : 木・鉄骨造 屋 根 : スレート・亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁 : サイディング・亜鉛メッキ鋼板等 内 壁 : 塗壁・クロス等 天 井 : 板・ボード等 床 : タタミ・化粧合板等 設 備 : 特にない そ の 他 : 特にない
床面積(現況)	目的物件記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途: 居宅 間取り: 附属資料建物間取図のとおり
品 等	普通
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	・石綿使用等の有無 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・住宅設備等については、現場でその存在を確認したのみで、これらの品質を保証したり、正常に機能すると保証するものではない。 ・主たる建物の内部には雨漏痕や床のタタミが認められ、トイレは使用できない状況にある。建物に係る観察減価において、これらのほか間取り・経年に伴う使用資材等の陳腐化、設備型式の旧式化等の機能的要因等を考慮する。 ・附属建物の仕様・品等は標準的で、保守管理の状態はやや劣る。建物内には古い長持等大量の残置物がある。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件4）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格(円) ア×イ×ウ×エ
4	58,300	0.72	320.66	0.70	9,420,000
(合計)	-----	---	320.66	----	9,420,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 < 高砂（県）5-1 >

公示価格等(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)
 $77,000 \times 100/100 \times 100/100 \times 100/132 \div 58,300$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇標準化補正：二方路・台形等（1.00）

◇地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/97 \times 100/105 \times 100/130 \times 100/100 \div 100/132$

イ 個別格差：規模大、間口奥行の関係等（0.72）

ウ 地 積：登記記載数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性の考慮

(2) 建物価格（物件5）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建 物 の 価 格(円) ア×イ×ウ
5（主）	150,000	約 298.00	0.03	1,340,000
5（未附）	90,000	約 70.00	0.03	190,000
(合計)	-----	約 368.00	----	1,530,000

ウ 現価率

（物件5：主である建物、未登記附属建物）

対象建物は既に経済的全耐用年数を満了しており、観察減価を考慮のうえ、その経済価値は残価率（3％）程度と判定される。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建 付 地 価 格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
4	9,420,000	0.60	法定地上権	5,650,000
				5,650,000

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
4	9,420,000	-5,650,000		0.90	0.70	2,380,000
5	1,530,000	+5,650,000	1.00	0.90	0.70	4,520,000
一 括 価 格 (合 計)						6,900,000

ウ 占有減価修正 : ±0% : 必要なし

エ 市場性修正 : ▲10% : 残置物存在の可能性等

オ 競売市場修正 : ▲30% : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

- 1 地価公示価格等 < 高砂（県）5-1 >
所 在 : 高砂市高砂町浜田町2丁目311番5
「高砂町浜田町2-4-13」
価 格 : 77,000円/㎡
位 置 : 山陽電鉄線「高砂」駅より道路距離100m
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 75㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 北側が幅員8.5m市道に接面
用 途 指 定 等 : 商業地域（建ぺい率80%，容積率400%）
地 域 の 概 要 : 中小規模の店舗等が集まる駅前の商業地域

- 2 固定資産税評価額（令和6年度）
物件4 : 13,082,928円
物件5 : 2,536,553円

第7 附属資料

- 1 対象不動産及び地価公示地等の位置図
- 2 公図写
- 3 現況見取図・建物間取図
- 4 現況写真

以上

物 件 目 録

1 所 在 高砂市高砂町字南浜町
地 番 96番
地 目 宅地
地 積 122.31平方メートル

2 所 在 高砂市高砂町字南浜町
地 番 97番
地 目 宅地
地 積 128.92平方メートル

3 所 在 高砂市高砂町字南浜町
地 番 100番
地 目 雑種地
地 積 59平方メートル

4 所 在 高砂市高砂町字北本町
地 番 1118番
地 目 宅地
地 積 320.66平方メートル

5 所 在 高砂市高砂町字北本町1118番地
家屋 番号 927番
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺平家建

物 件 目 録

床 面 積 61.15平方メートル

(附属建物)

符 号 1

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 73.71平方メートル
2階 56.52平方メートル

符 号 2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 13.55平方メートル
2階 21.81平方メートル

符 号 3

種 類 便所

構 造 木造瓦葺平家建

床 面 積 1.65平方メートル

符 号 4

種 類 倉庫

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 28.76平方メートル
2階 28.76平方メートル

符 号 5

種 類 倉庫

物 件 目 録

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積	1階	20.49平方メートル
	2階	20.49平方メートル

地理院地図

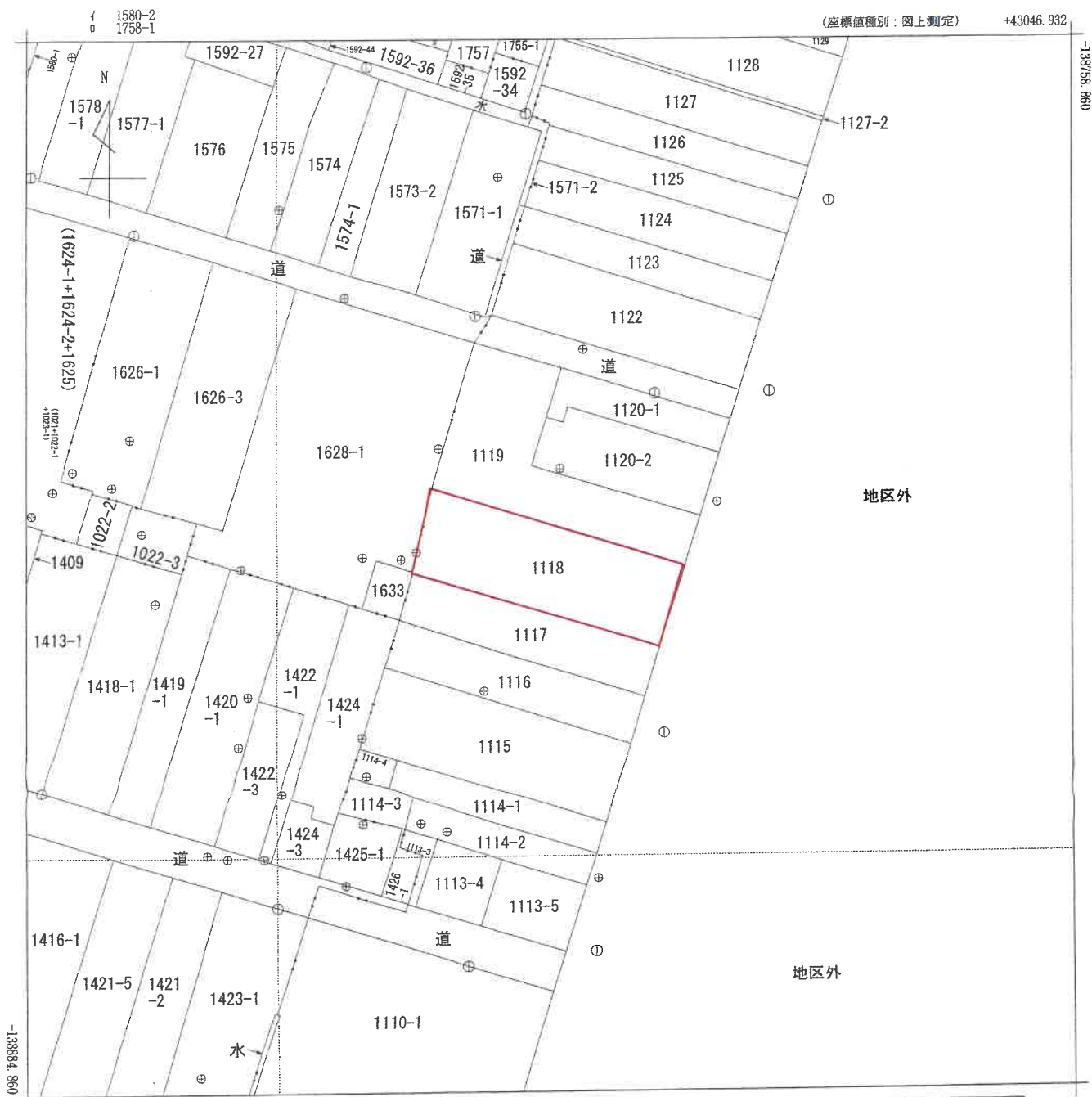
GSI Maps



※国土地理院地図データを基に加筆・作成した。

所在位置略図





- A 高砂町字銀
- B 高砂町字東
- C 高砂町字次
- D 高砂町字北

請求分	所在	高砂市高砂町字北本町				地番	1118番			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)国調法19-5指定	種類	地籍図	
作成年月日					備付年月日(原図)	平成11年12月20日		補記事項		

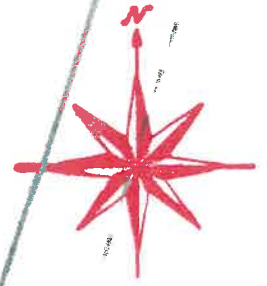
これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年10月1日
神戸地方法務局加古川支局
登記官

請求番号: 45-3
(1/1)

※A3をA4に縮小した。

公図写



1628-1

1119

1120-1

1120-2

※丸数字は物件番号を示す。

1118 ④

⑤

1633

1117

1116

市(約4m)道

物件5建物は、一部取毀し・減築・増築・合棟等が繰り返されていると推定した。附属建物1・2は現存していると推定され、これを核として一体で利用されている。現況建物の概況は以下のとおりである。

【物件5主たる建物】

- ・構造：木・鉄骨造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
- ・用途：居宅、床面積：1階-約165㎡、2階-約133㎡

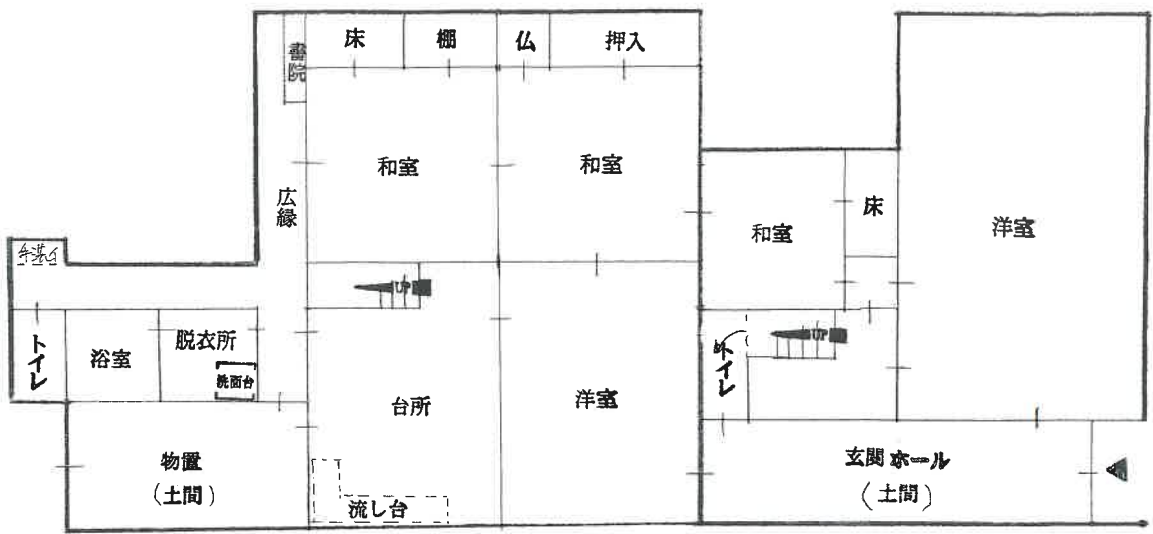
【物件5附属建物】

- ・構造：木造瓦葺2階建
- ・用途：倉庫、床面積：1階-約35㎡、2階-約35㎡

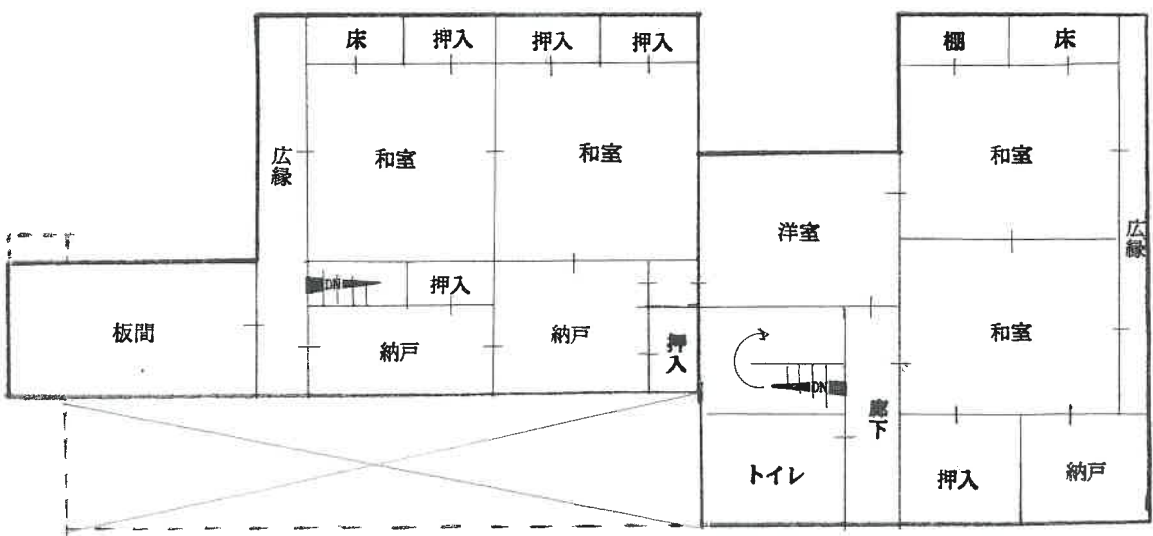
(その2)

物件 5

1 階



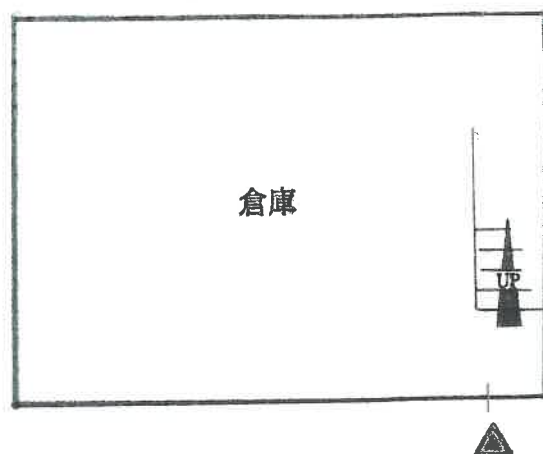
2 階





物件 5

1 階



2 階

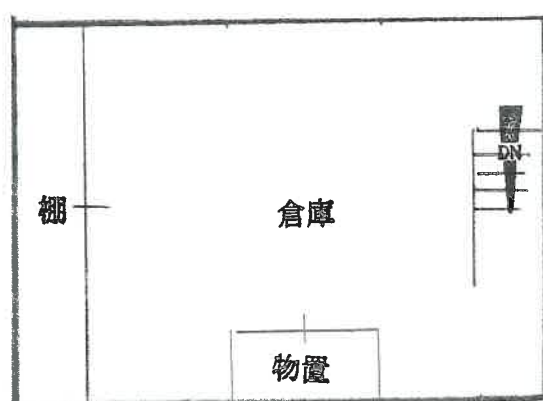


写真 ①



写真 ②



写真 ③



写真 ④



写真 ⑤



写真 ⑥

